

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980

2018年 12月 14日

JR東労組仙台地本第34回定期大会の発言等に基づく申し入れ【団体交渉】

2018年12月14日15時30分から「JR東労組仙台地本第34回定期大会の発言等に基づく申し入れ」の団体交渉を行いました。概要については、下に記載の通りです。詳細についてや不明点等ございましたら、地本業務部まで連絡下さい。

(1項) 誤解を招くような事象を含めて、JR東労組に加入していることや加入することを理由に、試験・昇進・転勤等に関わる不利益扱いや、一部管理者による利益誘導や労働組合脱退を促すような言動を労使で防止すること。

(回答) 会社は、社員の任用にあたり、就業規則に則り、公正に行っている。従来より、組合加入の有無、所属組合で差別したことはない。

【主な議論】・会社として、JR東労組に加入している事やJR東労組に加入することによって差別しないことを確認！
一部管理者等による不適切な言動については、労使で防止することを確認！

・会社として、不当労働行為と評価されるような事実が確認された場合には、コンプライアンス上の観点から、会社として関係者の責任を問わざるを得ないこと等を注意喚起している。…

(2項) 各系統のエルダー本体勤務枠拡大施策における、この間の実績と今後の考え方を明らかにすること。また、転勤・出向含め、本人希望を最大限考慮し、丁寧に面談を行い、前広に情報提供すること。

(回答) エルダー社員の配置については、年齢構成や出向先の状況、要員需給等の状況を総合的に勘案し決定してきたところである。また、社員の希望の把握、ならびに就労条件の提示においては、引き続き丁寧に対応していく考えである。

【主な議論】・今年度エルダー制度約450名のうち、エルダー本体勤務者は約2割の100名を切るくらいの方々。全系統にエルダー本体勤務の方はいる。1項に関連し、エルダー本体勤務に関してJR東労組組合員である無しの観点は無い。・今年度に関しては、施策スタートの関係がありスケジュールに課題があったが、来年度退職者への提示に関しては、やれる方からやっていく。…特に、来年度4月5月の方への丁寧な対応と、早期提示を求めました。…

(3項) 「保線部門におけるメンテナンス体制の最適化」に関する現状における成果と課題を明らかにすること。

(回答) 世代交代が進む保線技術センターにおいては、パートナー会社との連携を深めることで、より効率的な業務を推進しているところである。今後も、専門的な技術支援を可能とする体制を構築し、生産性の高い業務執行体制をパートナー会社と一体となって構築していくところである。

【主な議論】・支社として現時点において、計画通りに施策は実施されている。責任当番の労働時間管理は指導徹底…

(4項) この間のワンマン運転に関する成果と課題について明らかにすること。また、中・長編成ワンマン運転に関する現時点の考えと、531系の車側カメラについて今後の取り扱いを明らかにすること。

(回答) ワンマン運転については、安全を確保しつつ多能化により生産性を向上させるなどの観点からも成果があったと考えており、今後も変革2027の実現に向けて推進していく考えである。

【主な議論】・職場説明がされている中長編成ワンマンや531系車側カメラに関する実施・使用に関しては、具体的なスケジュールなどは現時点で決まっていない。…

(5項) 郡山総合車両センター会津若松派出における職場の年齢構成の認識と将来展望を示すこと。また、「グループ会社と一体となった業務体制のさらなる推進」以降、各職場におけるグループ会社のプロパー限定運転士の養成計画と状況について明らかにし、要員需給に対する認識を明らかにすること。

(回答) 郡山総合車両センター会津若松派出については、引き続き効率的な業務執行体制を構築していく考えである。また、グループ会社の限定運転士については、グループ会社で決定することとなる。

【主な議論】・若松派出に関して年齢構成と世代交代・技術継承が必要であることは認識一致…